

第30号

Super Highway

JR東労組バス関東本部

発行日
2015. 9. 25

スーパーハイウェイ

発行責任者：遠山真一郎
編集責任者：荒井雄太
東京都渋谷区代々木2-2-6
JR新宿ビル13F
TEL03-3375-5045 (NTT)

～茨城県常総市鬼怒川決壊にともなう水害～

復旧ボランティアに参加

本部・地本・支部・佐野分会・古河分会・土浦分会

関東・東北を襲った豪雨により甚大な被害が出ている茨城県常総地区を中心に、現在も復旧作業が懸命に行われています。JR 東労組バス組合員と家族にも床上浸水などの被害が及ぶなか、各機関は災害発生後から組合員宅に飲料水などの支援物資の差し入れや作業に必要な土嚢袋・手袋・マスク・高圧洗浄機などの運搬、瓦礫撤去・泥出し・清掃などの作業に携わっています。被災された組合員は仲間の支援とともに、徐々に日々の生活に戻りつつありますが被害は広大な地域に跨っており、今後も被災された組合員・家族・地域の皆さんの思いにたって復旧・支援を継続していくことが必要です。



前略

この度の東日本豪雨では、ご厚情あふれる励ましと援助品までもいただき、たいへん感謝いたしております。

常総市は報道やテレビ等でご存知のとおり、今回の災害は、これまでに経験したことのないもので当地に大きな被害をもたらしました。幸いにして、家族に怪我はなく自宅は基礎部分までの浸水にとどまりました。災害当初は電気、水道などの一切がストップしてしまい、家族共々途方に暮れておりました。

ですが、今月の半ばには徐々にライフラインが回復し、少し安堵しているところです。バス本部様には、たいへんご心配をおかけしましたが、どうかご安心ください。お見舞いをいただいておりますが、ご報告並びにお礼が遅くなりましたこと深くお詫び申し上げます、何とぞご容赦くださいませ。

今はまだこのような状態ですので、甚だ簡単ではありますが、取り急ぎお礼かたがたご報告をさし上げた次第です。本当にありがとうございました

被災された組合員から
御礼の手紙が届きました。

平成 27年 9月 21日



被災された組合員・家族・地域の皆さんとともに、復旧・復興・支援に取り組もう！